



利用者の多い屋形ライスセンター

# まちの将来像

し控えたい。

## 新農業政策

**問** 国の施策である大型農業に向けての新農業政策に対する町の考えは。

**答** 農業後継者不足や高齢化が進んでいるため、将来的には規模拡大した専業農家が中心になってくると思われる。現状では都市化の進展や生活環境の変化に伴い、兼業農家が増加の傾向にあるので、農地の集団化や、機械・施設の共同化を促進しながら、優良農地の保全を図り農業の振興に努めたい。

## 環境問題

**問** 環境問題は行政にとって重要な課題であるが、①公害防止条例に基づいた行政指導など、過去に行ったことがあるか。また、あれば具体例について伺いたい。②日常的な環境監視パトロールは行っているか。③使い古した乾電池の収集はどのように行っているか。



年6回行われている不燃物収集

るか。

**答** ①町民の健康保護と、生活環境の保全を目的として、昭和60年に横芝町公害防止条例を制定した。過去に1件だが周辺住民への騒音や、ばい煙などの問題により、工場の移転に応じてもらった例がある。②随時ではあるがパトロールを実施し、ゴミの不法投棄の調査や、雑草などが生い茂った土地の管理指導など行っている。③乾電池は、現在行っている不燃物回収で対応している。出す場合は、乾電

地だけを別にして中身が見えるビニール袋などに入れていただきたい。

## 保育所の職員配置

**問** 過密労働や過労死が社会的問題になっている。職員の配置を考えると、保育所の職員にゆとりがないように思える。そこで、①保育所職員の数は適正か。②一般行政職や他町村に比べ有給休暇の取得状況は。③また、保育所の給食を保育所内給食に改善する考えはないか。

**答** ①職員の配置については、国がその基準を示しており、町もその基準に沿った職員配置をして保育にあたっている。②一般行政職などに比べ少ない状況である。③保育所内給食に切り替えるためには、設備や人・材料費などの問題がある。長いあいだ学校給食センターを利用しているが、今まで問題は起きていないので、当面は現状でいくが将来的には検討したい。

## 共同利用施設の管理

**問** 共同利用施設の維持管理費は町が負担すべきと思うが、施設の管理については、条例に基づき地元でお願いしているが、建物本体や、設備に係る大規模な修繕費などの維持費は町が負担している。各自治会には、騒音対策事業補助金を交付しているので、これらを有効に活用し管理していただきたい。

## 坂田池周辺の将来計画

**問** 坂田池周辺は、水と緑の空間として素晴らしい自然環境に恵まれている。現在、整備を進めている池周辺の公園やスポーツ広場だけでは十分と思えない。台地の整備や郷土博物館なども加えていく必要があると思うが、今後の計画について伺いたい。

**答** 坂田池周辺については、住民が最も関心を寄せているところで、各所でさまざまな提言をいただいている。基本